

活動報告

団 体 名	北海道足湯隊
活 動 名	被災者のための心身のケアとコミュニティ形成支援活動
活動期間	2019/04/01～2019/09/30
活動の成果	北海道足湯隊は 2018 年 10 月に結成し、当初はむかわ町・厚真町・安平町の 3 町の避難所を中心に足湯活動を行ってきました。仮設住宅が設置され被災された方の生活拠点が変化したことに伴い、活動場所も仮設住宅の談話室やお寺、地域の集会所等へと展開していきました。各町主催のイベント企画や住民組織の企画、他団体とのコラボ企画として実施することで、様々な世代の方に参加してもらうことができています。今回は被災直後より 3 町の避難所を中心に、避難された方や在宅で避難している方に対し、足湯や手のマッサージを行うことで、心身のケアに取り組んできました。 活動を継続することとで、活動場所が変化しても参加して下さるリピーターの方が増え、その方が知人を誘って来て下さる形で今もなお参加者が増え続けています。足湯の機会に近況報告をし合っている方も多く、住民同士の交流の場になっていると感じています。地震から 1 年が経過し、被災した地域では「自分たちでも何かやりたい」という声が上がりはじめています。地域の方が集まる場であるサロン活動の一環として、住民同士での足湯を提案させていただき、地域の方と一緒に足湯活動をする場面も増えてきました。今後は地域の方へ足湯のやり方についてお伝えしながら一緒に活動し、ゆくゆくは地域主体での実施へと移行できるような支援をしていきたいと考えています。
寄付者へのメッセージ	この度は、貴重なご寄付を賜り誠にありがとうございました。北海道胆振東部地震より 1 年が経過しましたが、わずかな揺れでも過敏に反応される方、修繕が進んでいないご自宅で生活されている方など、地震から二度目の冬を前に生活への不安を抱えられている方が多くいらっしゃいます。北海道足湯隊は、そのような方々へ足湯での活動を通してほっと一息ついて安らげる場を一緒につくり、お話される方の言葉に耳を傾け、寄り添う活動を継続していきたいと考えております。 地震から半年が過ぎたころから、活動隊員増加・活動範囲拡大に伴い使用する資機材に不足が生じておりましたが、災害ボランティア・NPO 活動サポート募金の助成を受けたことにより、多くの住民の方へ足湯を受けていただく機会を設けることができました。心より感謝申し上げます。今後も被災地域での支援活動を続けて参りますので、お力添えをいただけますよう、お願いいたします。

(活動のようす)

